

疑問詞のポイント

疑問詞のあとは 疑問文の語順

ただし、疑問詞が主語の時は 普通の語順

疑問詞一覧

1. what : 「何」
2. who : 「だれ」
3. which : 「どちら」
4. whose + 名詞 : 「だれの 名詞」
5. what + 名詞 : 「何の [どんな] 名詞」
6. which + 名詞 : 「どの 名詞」
7. why: 「なぜ」

why でたずねられた場合, “Because SV” か “To 動詞の原形”で答える

8. where: 「どこで [に、へ]」
9. when: 「いつ」
10. how: 「どうやって、どのように」

疑問詞 how は様々な語(句)と結びついて疑問詞のカタマリをつくる。

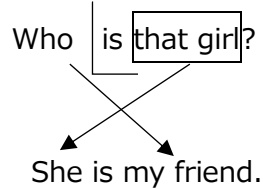
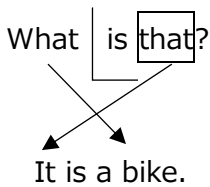
- ① How many + 名詞の複数形 「いくつの名詞」(数)
- ② How old 「何歳」(年齢)
- ③ How much 「いくら」(値段)
- ④ How tall 「どのくらい(の身長)」(身長)
- ⑤ How high 「どのくらい(の高さ)」(高さ)

- ⑥ How often 「どのくらい (の頻度)」 (頻度)
- ⑦ How long 「どのくらい (の長さ・期間)」 (長さ・期間)
- ⑧ How many times 「何回」 (回数)

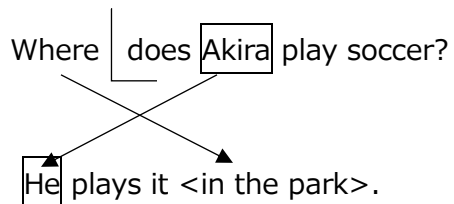
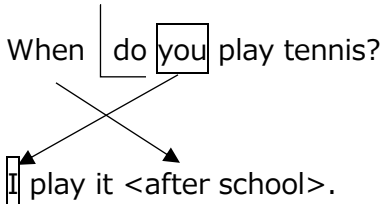
疑問詞で始まる疑問文の答え方

① Yes、No で答えず、基本的には **主語+動詞** で答える。

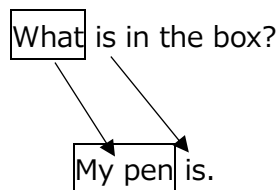
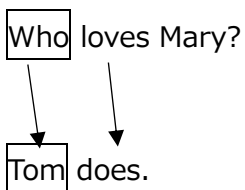
② be 動詞で聞かれたら、be 動詞で答える。



③ 一般動詞で聞かれたら、一般動詞で答える。



④ 疑問詞が主語の時は、普通の語順



一般動詞の繰り返しを避ける代動詞